



# 野瀬建築

コラム  
シリーズ  
Vol.5

## 過ごしやすくなる！あなたの住まい！

### 介護リフォームで出来る事ご存知ですか？

●玄関のバリアフリー化  
高齢者や被介護者にとつては、どのような玄関が使い易いのでしょうか。外に出かける事が億劫にならない快適な玄関を作るポイントを探してみましょう。

●楽に出入りが出来る…多くの住宅の玄関には三和土（たたき）と上框（かまち）の段差がありますが、高齢者や被介護者はこの段差がネックです。段差をなくしたり、上り下りを補助する台を設置したりすれば出入りが容易になります。玄関内部だけでなく、アプローチから玄関ドアまでの段差も同様です。段差をなくし、手摺や椅子の為のスロープを設置すると、デイサービス等の送迎もスムーズになります。更には、ドアが開けやすい事も大切です。自由にドアの開閉が出来ないと外出しようという気持ちも失せてしまいます。要点1、靴を履く・脱ぐ時に座る場所がある。2、移動する時につかまれる場所がある。3、車椅子で入る事が出来る。4、雨の日でも滑らない。

◆今回は、玄関のバリアフリー化で出来る事の中で補助金が使われる事例についてご説明します。アプローチも対象になるので玄関リフォームと併せての検討が必要です。野瀬建築では「介護リフォーム」に関わる「相談を承っております。お気軽にお尋ね下さい。」

◆(有)野瀬建築Ⅱ 電話0120(34)1829、津市高茶屋七丁目6番36号(井村屋通りロソン交差点を西へ)。